

モニターアンケート結果

へべすサプリメント 3か月チャレンジ

アンケート結果 / 102 名・摂取前 / 4 週間後 / 12 週間後の 3 回調査

結論

「冷え」改善を起点に、
むくみ・美容にも有意な好転

4 週間で実感し 12 週間でさらに深化。冷えを感じやすい人ほど大きく改善し、女性では肌の実感も明確でした。



巡る 冷え



流す むくみ



潤す 美容

※ 本資料はモニターアンケートによる体感評価であり、疾病の診断・治療・予防を目的とするものではありません。



HIMUKA HEBESU



調査の概要

実施内容

調査・解析実施

株式会社オルトメディコ（第三者機関）

対象者

健康に不安（肌・冷え・アレルギー・風邪等）を持つ
日本人 20～59歳の男女 102名（男性 21・女性 81）

調査時期

摂取前（2/17～3/7）／4週間後（3/27～4/6）／
12週間後（5/22～6/1）の3回（2026年）

摂取内容

ヘベス果皮サプリメント（錠剤）を1日2粒、
最初の食事の後に水またはぬるま湯で摂取

集計方法

摂取前と各時点を比較（Wilcoxon 符号順位検定・
McNemar 検定、有意水準 $P<0.05$ ）

102

名がモニターとして参加

第三者の調査・解析機関（オルトメディコ）による集計
で、3か月（12週間）の体感の変化を記録しました。

集計の考え方

- ✓ 同じ人の「摂取前」と「摂取後」を比較（自己対照）。
- ✓ 回答の変化が偶然とは考えにくい項目を「有意（ $P<0.05$ ）」と表記。
- ✓ 冷え・むくみ・美容の3テーマで体感の変化を整理。

KEY FINDINGS

本調査で特に注目すべき、2つの発見



発見 01

冷えを感じやすい人ほど、効く

手足の冷えが強い層（n=60）で改善が顕著。

就寝時に靴下・湯たんぽが必要な人

77% → 13%

朝、体が温まりにくいと感じる人

90% → 45%



もともと冷えの自覚が弱い層（n=15）では有意な変化なし。

ターゲットは「冷えの自覚が強い人」



発見 02

女性の肌に、確かな変化

女性（n=81）で肌荒れ・うるおいの実感が改善。

肌の水分・潤いが足りないと感じる人

89% → 46%

肌の調子が「よくなった」（3か月後）

0% → 33%



乾燥を感じる日・化粧のノリの悪さも有意に減少（ $P<0.05$ ）。

美容・化粧品原料への展開根拠

RESULTS AT A GLANCE

冷え・むくみ・美容——主要指標の変化（摂取前→12週間後）



巡る 冷え

朝、体が温まりにくい

84% → 36%



就寝時に冷え対策が必要

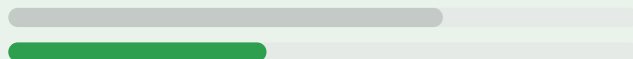
65% → 10%



流す むくみ

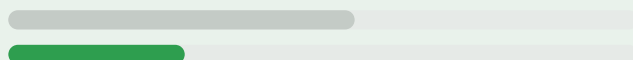
長時間の立位・座位後のむくみ

69% → 41%



むくみで靴や指輪がきつい

55% → 28%



潤す 美容

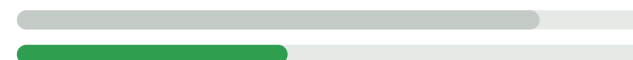
洗顔後に肌がつっぱる

61% → 24%



肌の水分・潤いが足りない

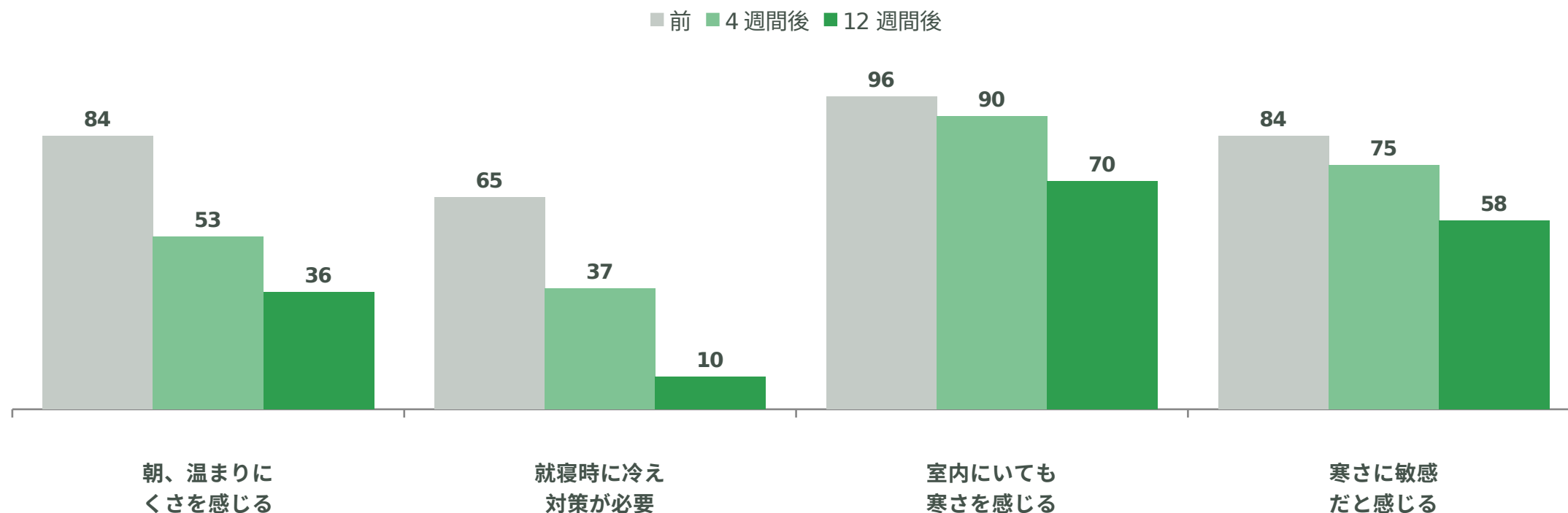
83% → 43%



いずれも該当率（症状を感じる人の割合）。値が低いほど改善（ $P<0.05$ ）。「冷え」を起点に、むくみ・肌のうるおいへと一連で好転しています。

続けるほど効く —— 12 週間で改善が深化

「冷え」関連の該当率。4 週間で低下し、12 週間継続でさらに大きく低下しました（いずれも 12 週で $P<0.05$ ）。



(単位: % / 値が低いほど症状を感じる人が少ない)

二次的な変化——生活の質にも好影響

冷えの改善とともに、生活の質に関わる項目も有意に改善（ $P<0.05$ ）



睡眠の質の満足度が向上

夜間の冷えによる中途覚醒・寝つきが改善（ $P<0.001$ ）



疲労感の軽減

「冷えて疲れが取れない」「疲れがたまっている」日が減少（ $P<0.001$ ）



肩こり・腰痛の緩和

血流循環・筋緊張の改善に伴う日数の減少（ $P<0.001$ ）



お腹の調子の改善

お腹の張り・ゴロゴロ感など消化管の不快感が減少（ $P<0.001$ ）

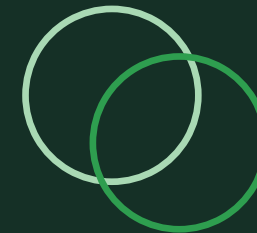


便秘リズムの向上

排便が「毎日」あった人が 32% → 46% に増加（12 週・ $P<0.01$ ）

SUMMARY

へべす果皮サプリの機能性——総括



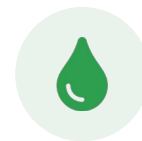
起点は「冷え」

冷えが強い人ほど改善が大きく、訴求層が明確。



むくみへ波及

立位後のむくみ・顔のむくみ・靴や指輪のきつさが軽減。



女性の肌に変化

乾燥・うるおい・化粧ノリが改善。
3 か月で約 1/3 が肌の好転を実感。



続けるほど効く

4 週間で実感、12 週間で深化。便通リズムの向上も確認。



事業展開の方向性

「冷え・むくみ・美容（うるおい）の機能性素材候補」として、健康食品・美容食品・化粧品原料への展開、および機能性表示食品 届出の基礎データとして活用可能。

調査実施：株式会社オルトメディコ | 対象：20～59 歳 男女 102 名（男性 21・女性 81） | 摂取前・4 週間後・12 週間後の 3 時点 | アンケートによる体感評価調査

※ 本資料はモニターアンケートによる体感評価であり、疾病の診断・治療・予防を目的とするものではありません。